

2022
7月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第 215 号-①【基準日 2022 年 6 月 30 日】



🌸 社長メッセージ



時間軸の捉え方が大切



ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介

皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。早いもので7月になり今年も半分が過ぎましたが、いかがお過ごしでしょうか？観測史上最速の「梅雨明け」後、連日の猛暑で熱中症リスクが高まっていますのでマスクを外すなりして、皆さま体調管理には気を付けて、くれぐれもご自愛ください。

さて、先月のマーケットですが、引き続きインフレ高進リスクを抑えこむための利上げ・金融引締め動向に左右される乱高下した一ヶ月になりました。特に米国の5月CPIが前年同月比+8.6%上昇となり、約40年半ぶりの高い伸びを見せたことをきっかけに急速な利上げが意識されて世界株式市場は大きく調整いたしました。その後、6月15日にはFOMC(米連邦公開市場委員会)で1994年11月以来約27年半ぶりとなる0.75%の大幅な利上げを決定された後は、材料出尽くしから一時反発する場面もありましたが、月末にかけて景気後退懸念が強まり世界株式市場は再び下落いたしました。また、為替相場については米国を始めとして各国が利上げに舵を切る中で日銀は金融政策決定会合で金融緩和の現状維持を決めて、金利差拡大と金融政策のベクトルの違いから円安が加速し、1998年10月以来約24年ぶりの円安水準である1ドル136円台まで円安が進みました。

そのような中で、ありがとうファンドは月間で-3.3%の下落となりました。世界株は-1.4%の下落となり、相対的に出遅れました。参考までに日本株TOPIX配当込みについては-2.1%の下落となりました。

インフレ長期化と景気後退リスクが高まる

今後の見通しですが、ロシアによるウクライナ侵攻の出口が見えないまま長期化していく懸念が高まる中、資源エネルギー価格、原材料・食糧価格の高騰が今後も続いていく可能性が現実見を帯びてきております。既に日本国内でも値上げラッシュが続いており、物価高騰対策は7月10日の参議院選挙の争点の一つにもなっておりますが、今後もボディブローのように私達の日常生活に悪影響を及ぼしてくるものと思われま



現在のインフレ高進は、中国のロックダウンなどによる半導体や部品等のサプライチェーン上の問題やロシアに対する西側諸国の経済制裁などによる資源エネルギー原材料の供給制約に起因している部分が多く、金融政策で利上げをしたからといってすぐに収まるものではないと考えられます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

供給制約が抜本的に解消されない場合は、景気を抑制して需要を減少させることで時間をかけてインフレ対応していく必要がありますので、インフレの長期化は避けられない状況で景気後退するリスクも増してきました。

インフレ長期化と景気後退リスクを回避していくためには、ロシアとウクライナの停戦の早期実現が必要な情勢になってきており、これ以上の戦争による犠牲者を増やさないためにも、戦闘継続のための武器や資金をいつまでも援助するのではなく、平和的に外交努力での問題解決と停戦合意を実現できるように各国が模索していくフェーズに入ってきているのではないかと考えられます。

インフレ長期化と利上げ・金融引締め、景気後退リスクから、マーケットは引き続き乱高下するボラティリティの高い不安定な相場展開になると考えられ、過剰流動性の金融相場から業績相場への移行が徐々に進んでいくものと思われま



資産運用では時間軸の捉え方が大切

資産運用をしていく上で大切なことに、時間軸の捉え方があります。時間軸によってマーケットとの向き合い方や投資行動が正反対になってきます。時間軸を短期で捉えている場合は、日々のマーケットの値動きやニュースに一喜一憂してしまうこととなります。短期(1ヶ月～1年)の場合、投資行動は資産運用や投資というよりも投機に近くなり、短期間で安く買って高く売るトレードを繰り返していくこととなります。世の中のニュースのほとんどは短期的なもので占められているので、それらに反応してトレードをしていくこととなります。

これに対して、中長期の時間軸で資産運用を捉えると日々のマーケットの値動きやニュースはほとんどノイズであるので気にしなくてもよくなります。金利水準や景気動向、金融政策、企業業績推移、世界経済動向や国際情勢、メガトレンド、人口動態などを考えて、資産配分を決定し、ポートフォリオを構築して資産運用をしていくこととなります。将来の世界の経済成長、メガトレンドにのって持続的に成長していけるセクターや企業を選別していくこととなります。

将来の老後に向けた資産運用の場合は、「**中長期の時間軸**」で捉えることが重要です。現在のマーケットの下落調整局もどう捉えるかで見方が変わってきます。短期の時間軸で捉えると、さらに下落するかもしれない厳しい局面なので、早めの利益確定、損切り、安全資産への資金退避というリスクオフの投資行動となり、積立投資も中断して、相場が上昇してリスクオンになるまで投資は中断、様子見をすることになると考えられます。

一方、中長期の時間軸で捉えると、短期的な下落調整に一喜一憂せずすみずみ。優良企業の株価も一緒に下がるので、割安な価格で投資できる機会と考えられます。積立投資を継続することで、割安なバーゲン価格で追加購入できるので平均取得単価を引き下げられます。下落調整局面が終わって上昇に転じれば、安値で仕込んでいたので下落前の水準に戻るだけで利益を得ることができます。そして、過去のマーケットの歴史を振り返ってみると、今回のような下落調整局面は中長期的に大きなリターンが得られる**魅力的な投資機会**を提供してくれる局面であると考えられます。

弊社はこれからも長期国際分散投資で世界経済及び企業利益の成長の恩恵を長期で享受できるように、幅広い国や地域の質の高い企業に厳選投資することでリスクを抑えながら安定した運用成果の提供を目指して参ります。

先行き不透明な調整局面だからこそ中長期の時間軸で捉えて、皆さまの資産運用の目標ゴールに向かって運用を継続して参りましょう！今後ともありがとう投信をどうぞよろしくお願い申し上げます。

🌸 積立投資のススメ!

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンチャンスとなります。

②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。



③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。



タイミングを見計らうのではなく、時間を味方につけていきましょう!

期間	平均取得単価	損益
1年	26,636円	▲8.5%
3年	22,032円	+10.6%
5年	20,361円	+19.7%
10年	15,994円	+52.4%
初回(2004年10月)から	12,372円	+97.0%

投資信託をいつ買えばよいか?とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。

<ご参考> 毎月1万円積立した場合

期間	投資額	評価額
1年	12万円	10万9797円
3年	36万円	39万8222円
5年	60万円	71万8179円
10年	120万円	182万8560円
初回(2004年10月)から	213万円	419万5871円

2022年6月30日現在(基準価額: 24,371円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。
 ※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。
 ※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

セミナーのお知らせ

お申し込みは弊社 HP まで♪ (<https://www.39asset.co.jp/html/seminar/index.htm>)

セミナータイトル	開催日	開催地	時間	講師
先行き不透明な今だから伝えたい『資産運用で大切なこと』	7月16日 (土)	名古屋	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
先行き不透明な今だから伝えたい『資産運用で大切なこと』	7月17日 (日)	大阪	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
先行き不透明な今だから伝えたい『資産運用で大切なこと』	7月23日 (土)	東京	10:00～ 12:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【今から考える！法律問題シリーズ】 第1回 “争続”にならないための円満な相続対策	8月7日 (日)	東京	10:00～ 11:30	弁護士 宇田川 高史 氏 (CLOVER法律事務所)
先行き不透明な今だから伝えたい『資産運用で大切なこと』	8月21日 (日)	仙台	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
先行き不透明な今だから伝えたい『資産運用で大切なこと』	8月28日 (日)	福岡	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【今から考える！法律問題シリーズ】 第2回 泣き寝入りにならないための消費者トラブル対策	9月4日 (日)	東京	10:00～ 11:30	弁護士 宇田川 高史 氏 (CLOVER法律事務所)

別紙セミナー案内もご覧いただければと思います。

毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落し口座変更】	【定期の引落とし金額を変更】 【定期引落しを中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2022年 7月分	6月3日(金)	6月24日(金)	7月6日(水)	7月14日(木)	7月19日(火)
2022年 8月分	7月5日(火)	7月27日(水)	8月8日(月)	8月17日(水)	8月19日(金)
2022年 9月分	8月4日(木)	8月25日(木)	9月6日(火)	9月14日(水)	9月16日(金)
2022年 10月分	9月5日(月)	9月26日(月)	10月6日(木)	10月17日(月)	10月19日(水)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

7月	4日(月)	独立記念日	ニューヨーク証券取引所休業日
8月	15日(月)	聖母被昇天祭	ルクセンブルクの銀行休業日
9月	5日(月)	労働者の日	ニューヨーク証券取引所休業日



ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様のご投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99% (税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.55% ± 0.2% (概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区千代田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

< 免責事項 | Disclaimer >

リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リップパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。



REFINITIV
LIPPER
FUND
AWARDS
2022 WINNER
JAPAN



先行き不透明な今だから伝えたい 「資産運用で大切なこと」

ありがとう投信セミナーを約2年半ぶりに再開いたしました！

世界的な資源価格、原材料価格高騰によるインフレ高進リスクが高まる中、米国の利上げ金融引締めにより、世界の株式市場は年初より大きく調整してボラティリティの高い相場が続いております。

このような先行き不透明な状況の中、今回のセミナーでは『資産運用で大切なこと』について、ライフプランと目標設定の重要性とともに、当社代表の長谷が皆さまにわかりやすくお伝えしたいと思いますので、是非この機会にご参加頂ければ幸いです。

札幌

2022年6月18日(土) 終了しました
かでの2. 7(北海道立道民活動振興センター)810B 会議室

名古屋

2022年7月16日(土) 13:30~15:30
ウインクあいち(愛知県産業労働センター) 1310

大阪

2022年7月17日(日) 13:30~15:30
大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
セミナー室2

東京

2022年7月23日(土) 10:00~12:00
ありがとう投信本社 3F(東京千代田区内神田)

仙台

2022年8月21日(日) 13:30~15:30
仙都会館7階A 会議室

福岡

2022年8月28日(日) 13:30~15:30
アクロス福岡 会議室 602



代表取締役社長
長谷俊介

お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ

URL : <https://www.39asset.co.jp/seminar/info/> フリーコール : 0800-888-3900

今から考える！法律問題シリーズ

宇田川先生の大人気シリーズ「法律問題セミナー」を3年ぶりに開催いたします！

今年は『今から考える！法律問題シリーズ』としていわゆる“争族”にならないための円満な相続対策や消費者トラブル、社会問題にもなってきた高齢化社会で生じ得るとトラブル対策を取り上げて、皆さまと一緒に学んでいきたいと思えます。

第1回

2022年8月7日（日）10:00～11:30
“争族”にならないための円満な相続対策

第2回

2022年9月4日（日）10:00～11:30
泣き寝入りにならないための消費者トラブル対策

第3回

2022年11月予定
高齢化社会で生じ得るトラブル対策

会場

ありがとう投信株式会社 本社3F
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9

参加費

無料（弊社お客様限定）

講師

 CLOVER LAW OFFICE
弁護士 宇田川 高史 氏
（CLOVER 法律事務所）



お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ

URL : <https://www.39asset.co.jp/seminar/> フリーコール : 0800-888-3900